



# らいおんぐみだより



尚徳福祉会 坂戸保育園 2019.11

園庭の葉や柿の実も色好き、秋の深まりを感じる季節になってきました。子どもたちは、先日の年長交流会で他園の友だちが披露していた、大縄跳びの八の字に挑戦中です。友だちの次に入るタイミングが難しいのですが、遊びながら楽しんでいます。

## 11月生まれのおともだち



好きな食べ物：いちご

おたんじょうびおめでとう

## ハロウィン

今年は子どもたちとどんな衣装をするか話し合い、一番人気だったミニオンズに決まりました。青と黄色のポリ袋を見るだけで「ミニオンズだ」と、早く作りたそうにしていました。ポリ袋を初めて切る子どもたちは「あれ？切れない、どうしてだろう」と、紙との違いを知り、メガネは厚画用紙だったので、「硬いな、難しいけど出来そう」と、難しい所は手伝ってもらいながら作りました。

幼児でそれぞれ作った衣装を着て、ハロウィンごっこ。おやつ時もミニオンズに衣装をし「trick or treat!」「お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ!」と言って、保育者からお菓子を貰い、園庭の好きな場所でおやつを食べて楽しみました。



## 芋掘り



台風の影響で、すでにお芋が顔を出していましたが、お芋が大きかったので掘っても掘っても、お芋は土の中。「もう、まだ出てこない」「どこまであるんだ」と、大変そうにしながらも嬉しそうな子どもでした。なかなかお芋が出てこない子には、友だちにも手伝ってもらい一緒に掘りました。お芋が採れた時は「やっと採れた」「見てみて、すごい大きいよ」「3つも繋がってる」と、とても嬉しそうな顔を見せてくれました。

お芋を持って帰る時は、「持って帰れる分だけ入れてね」と伝え、両手いっぱいにお芋を抱え、掘ったお芋を全部持って帰る勢いで袋へ入れようとする姿や、お芋を全部リュックの中へ入れ持って帰る子もいました。帰りの足取りは、みんな重そうにゆっくりペースでしたが、気持ちは嬉しそうで頑張っていて帰りました。



## カボチャのパイ包み

らいおん組が育てていたカボチャは実にならず、育てる難しさを知った子どもたち。残念そうにしていたのですが、育てたカボチャではないけど、カボチャを使って調理体験をしてみよう!と伝えると「やったー」と嬉しそうでした。

調理体験では、カボチャをマッシャーで潰したり、パイ生地の中にカボチャを乗せて包みましました。出来上がりがどうなっているのか、おやつ時間が待ち遠しい子どもたち。

自分達で作ったカボチャのパイ包みは、「パリパリする」「かぼちゃおいしい」「もっと食べたい」「お家でも作りたい」と大人気でした。